

Model 710 TEC制御TO-CANレーザーダイオードマウント TEC Controlled TO-CAN Laser Diode Mount



ポスト、ポストホルダおよびフォーククランプは別売りです。

- 最大2 Wまでの出力を持つレーザーダイオードの取り付けと制御のための便利なプラットフォーム
- $-10^{\circ}\text{C} \sim +80^{\circ}\text{C}$ までの広い動作温度レンジ
- 高効率熱伝達によってレーザーダイオードの寿命を延長
- ソケットと配線は3ピンおよび4ピン構成が可能
- モデル710には5.6 mm、9 mmのTO-canタイプのレーザーダイオードおよびピッグテールレーザーダイオードが使用可能 (Newportから入手できます)

モデル710の温度制御レーザーダイオードマウントは、最も要求の厳しいラボのレーザーダイオードコントロール用に便利なマウントソリューションを提供します。TO-9とTO-56タイプのパッケージの両方において、このレーザーダイオードマウントを使うことでレーザーのTO-CANウィンドウに直接アクセスできます(P60を参照してください)。

2つの内蔵型12.5 W PeltierTEクーラ(TEC)によって最適な温度制御が行えます。システムの柔軟性を向上させるために、マウントには窒素パージ付属器具、BNCコネクタおよび変調用はんだポスト(BIAS-TIは含まれません)ならびに2台の温度センサ(サーミスタおよびAD592CN)が組み込まれています。光学テーブルまたは光学実験回路板を固定するために、このマウントをポストおよびポストホルダとともに使用することができます。このマウントには8-32およびM4タイプの固定ネジが使用できます。

Newportの500Bシリーズの低ノイズレーザーダイオードコントローラ(P82を参照してください)と350Bシリーズの温度コントローラ(P84を参照してください)は、これらのダイオードレーザーマウントの理想的な機器です。

平行レーザービーム

フリースペースのレーザーを平行にするには、このプラットフォームに取り付けることのできるファイバーピッグテールダイオードレーザー同様に取り付けられます。ビームを平行にするために高精度の取り付けレンズやホルダーを用意しております。

モデル(レンズホルダ)	取り付けレンズ	注釈
		• 9 mmのステンレス鋼ハウジングを伴う成型ガラス非球面レンズ(opto-mechanicsカタログ参照)
		• 12 mmのステンレス鋼ハウジングを伴う成型ガラス非球面レンズ(opto-mechanicsカタログ参照)



背面の機能



平行レンズアセンブリとマウント



TO-CANダイオードレーザーP60を参照してください。

発注のご案内

モデル	内容
710	T0-9、T0-56およびビッグテールレーザーダイオード用温度制御マウント
LP-05A-XYZ	レンズポジション、直径0.5インチ(12.7mm)、軸高2.0インチ

仕様

モデル	710
サポートされるスタイル	T0-9およびT0-56、ならびにNewportのファイバービッグテールダイオード
ビーム高(mm)	50
レーザーハウジング	
TEクーラ	2つの12.5 Wベルチエ、20 mm x 20 mmエリア、最高6 Aで7.5 V
コネクタ	15ピンオスDサブ、レーザー温度制御9ピンオスDサブ、レーザーダイオード電流制御、絶縁シャーシマウントBNCおよびはんだポスト
その他	乾燥窒素バージニッブル
ケース温度制御	
温度レンジ ¹⁾	-10°C ~ +80°C
センサタイプ	10 kΩ サーミスタおよびAD592CN
全般	
寸法 [インチ(mm)]	4.0 (101.6) × 4 (101.6) × 1.95 (55) (平行化なし) 4.0 (101.6) × 4 (101.6) × 2.9 (7) (LP-05A-XYZレンズマウント付き)
重量(ヘッドのみ)[lb (kg)]	1.0 (0.45)

¹⁾環境に対する最高温度差は45 °Cです。